

令和5年度

教育委員会の事務の執行状況の  
点検等に関する報告書

(決算に係る主要な施策の成果に関する実績報告書)

陸前高田市教育委員会

## はじめに

これは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条に定める報告書となるものです。

なお、報告書の内容は、「令和5年度決算に係る主要な施策の成果に関する実績報告書」の教育委員会が所管する部分を抜粋したものです。

令和6年11月

陸前高田市教育委員会

## 10款 教育費

### 【学校教育関係】

<3-2-1-1200 (児童発達支援事業費) >実績報告書 102 頁

特別支援教育指導支援補助員の配置や適応支援教室の運営に加え、保育所（園）と小学校を巡回して相談や助言を行う巡回支援相談員の巡回回数を増やし、効果的な保小連携を実施するとともに、保護者の教育相談に専門的な立場からアドバイスを行うなど円滑な就学支援を進めた。

- ・保育所（園）、小学校及び中学校への巡回 317 回
- ・保護者相談数 22 件（延べ）

<10-1-3-100 (教育指導事業費) >実績報告書 222 頁

教育研究所の人員は、引き続き、指導主事 1 人を加配した 3 人体制を維持し、諸研究のほか教職員のスキルアップと児童生徒へのきめ細かな指導支援を行った。特に、コロナ禍で休止していた市内の教員が一堂に会する教育講演会と授業交流会を再開することで、教職員の授業力の向上を図った。

- ・学級づくり研修会参加者 11 人
- ・教育講演会参加者 76 人

<10-1-3-200 (語学指導外国人青年招致事業費) >実績報告書 223 頁

グローバル人材を育成する教育、夢と希望を拓くキャリア教育を推進するため、外国語指導講師の派遣、外国人留学生等とのオンライン交流体験活動を実施したほか、中学生職業理解学習を開催し、英語教育、国際社会への理解を図った。

- ・指導講師派遣回数 512 回（小中合計）
- ・中学生イングリッシュ・キャンプ参加者数 103 人

<10-1-3-700 (学力調査等事業費) >実績報告書 224 頁

令和 5 年度の学校教育施策の重点である「確かな学力を育む教育の推進」等の実現に向け、小学校 4 年生以上を対象に年に 2 度の学力検査を実施した。

- ・標準学力検査
- ・ハイパーQU 検査

<10-1-3-2000 (緊急カウンセラー等派遣事業費) >実績報告書 225 頁

震災復興特別加配やスクールカウンセラーの配置に加え、新たに市のスクールカウンセラーを配置し教育相談の業務の充実に務めた。新たなカウンセラーの配置により、児童・保護者の教育相談に対しきめ細かにかつ柔軟に対応でき、より一層児童生徒の学習指導・学習環境の充実や心のケアの推進につながった。

- ・カウンセリング数 3,513 人 (延べ)

<10-1-3-2200 (陸前高田市・名古屋市中学生交流事業費) >実績報告書 226 頁

名古屋市絆交流における職場体験活動等を実施し、キャリア教育の充実を図った。

- ・訪問団参加者数 57 人 (名古屋市民及び陸前高田市民の合計)

<10-1-4-2500 (奨学資金給付事業費) >実績報告書 231 頁

貸付型奨学金制度に加え、向上心に富み、経済的な理由により修学が困難な学生に対し、学資の給付を行うことで有能な人材を育成するため、給付型奨学金制度を新たに創設した。

- ・採用者数 20 人

<10-2-2-300／10-2-2-300 (図書室図書整備事業費) >実績報告書 234 頁／240 頁

豊かな心や健やかな体を育む教育を推進するため、図書教育指導員による学校図書館整備や読書活動を展開した。

- ・小学校図書室図書購入数 539 冊
- ・中学校図書室図書購入数 486 冊

<10-2-2-500／10-3-2-500 (体育文化活動振興事業費) >実績報告書 236 頁／242 頁

希望郷いわて元気・体力アップ 60 プラス運動を推進し、体力の向上と運動に親しむ態度を育成する学校体育の充実を図ったほか、生徒の部活動を技術面・精神面から指導することで、体育文化活動の充実を図ると共に、教員の負担軽減を図るために、部活動指導員を配置した。

- ・高田第一中学校部活動指導員 2 人

<10-2-2-600 (情報教育推進事業費) >実績報告書 236 頁

— 学習の定着状況の把握と授業改善を通じた学力向上への取り組み、一人一台端末の配付による E-T 教育の充実に向けた取り組みを推進した。 —

### 【学校施設・設備関係】

<10-2-1-300（小学校維持管理事業費）>実績報告書 232 頁

高田小学校のグラウンドの防塵処理を実施したほか、老朽化等に対応した学校施設の補修、設備の更新等の営繕工事を随時行った。

- ・高田小学校 高田小学校グラウンド防塵処理業務
- ・竹駒小学校 自動火災報知設備修繕
- ・米崎小学校 防火シャッター修繕
- ・小友小学校 1階西側防火扉修繕
- ・広田小学校 自動火災報知設備及び防火設備修繕

<10-2-3-100（小学校改修事業費）>実績報告書 237 頁

小学校の改修事業として、以下の工事を行った。

- ・高田小学校 特別支援教室エアコン設置工事
- ・広田小学校 教室等床改修工事
- ・小友小学校 照明器具改修工事
- ・米崎小学校 3階渡廊下屋根改修工事
- ・横田小学校 渡廊下改修工事
- ・気仙小学校 グラウンドの防球ネット設置工事（令和4年度縄越事業）

<10-3-1-300（中学校維持管理事業費）>実績報告書 238 頁

老朽化等に対応した学校施設の補修、設備の更新等の営繕工事を随時行った。

- ・高田第一中学校 西側路面整備工事
- ・高田東中学校 木製建具修繕

### 【学校給食センター関係】

<10-5-2-200（学校給食センター運営事業費）>実績報告書 263 頁

保護者の経済的な負担軽減のため、給食の無償化を実施し、すべての児童生徒に対し安定した給食を提供するとともに、子どもたちの望ましい食習慣を推進するため、栄養教諭・栄養士による「食に関する指導」の充実を図り、食育を推進した。

また、学校給食費の未納額は、令和4年度末の約289万円から令和5年度末には約229万円に減少した。

- ・給食対象者 1,166人（教職員含む。）
- ・食数 210,151食（延べ）
- ・食に関する指導開催数 55回

<10-5-2-400（学校給食センター設備更新事業費）>実績報告書 265頁

安心・安全な給食を提供するため、老朽化した機器を更新した。

- ・配達用コンテナー
- ・サイの目切機ほか

<10-5-2-600（学校給食等放射性物質濃度測定事業費）>実績報告書 266頁

給食完成品の放射性物質濃度測定を実施し、測定結果を給食だより及びホームページで周知した。

- ・実施回数 12回（不検出）

#### 【生涯学習・社会教育関係】

<10-4-1-3500（地域学校協働活動推進事業費）>実績報告書 248頁

地域住民がボランティアとして授業等の学習支援や学校行事の支援、環境整備等を行う地域学校協働活動を展開し、学校と地域が協力し合いながら子どもを育てる教育環境づくりを促進するとともに、児童が多様な体験活動に取り組むことができるよう地域住民や団体等との連携・協働による「放課後子ども教室」「土曜日の教育支援活動」を実施した。

- ・学習支援活動ボランティア 209人
- ・放課後子ども教室参加者 242人（延べ）
- ・土曜日の教育活動支援参加者 126人（延べ）

<10-4-1-4000（生涯学習推進事業費）>実績報告書 251頁

生涯を通じた学習機会を充実させるため、生涯学習出前講座や自主企画講座支援事業、大学との連携事業を実施し、市民の学習要求に応じるよう努めた。

市民の学習ニーズ、現代及び地域社会の課題等に対応した生涯学習を推進するため、ホームペー

ジ、SNS及び市広報に生涯学習情報ページ「はまらっせあ」等を掲載して情報発信を行った。

- ・出前講座開催回数 67回
- ・出前講座参加者数 1,308人
- ・自主企画講座開催回数 65回
- ・自主企画講座参加者数 596人

<10-4-2-300（地区公民館費）>実績報告書 252頁

地域の拠点である地区公民館と連携して公民館講座を実施し、地域住民の学習や交流の機会を設け、地域コミュニティの活動支援を図った。

- ・講座数 60講座（10地区）
- ・参加者数 1,121人（延べ）

<10-4-1-4200（家庭教育支援事業費）>実績報告書 252頁

家庭の教育力の向上を図るため、保護者を対象に市内の各保育所（園）及び小学校と連携して家庭教育学級を開催したほか、幼児期の発達課題、基本的生活習慣や情操の育成について学ぶ乳幼児学級を開設し、家庭教育支援の充実に努めた。

- ・保育所（園）家庭教育学級参加者数 203人（延べ）
- ・小中学校家庭教育学級参加者数 650人（延べ）
- ・乳幼児学級参加者数 39組57人（延べ）

### 【文化財関係】

<10-4-1-800（文化財保護活用事業費）>実績報告書 245頁

米崎町において文化財基礎調査を実施とともに、天然記念物に関し以下のとおり調査等を実施した。

- ・詳細調査 72件
- ・華蔵寺の宝珠マツの経過観察 24回
- ・青松島上陸調査 1回
- ・カモシカ滅失処理 3件

<10-4-1-900（埋蔵文化財緊急発掘調査事業費）>実績報告書 246 頁

平成 27 年度から令和 2 年度に行った市内遺跡発掘調査に係る報告書（第 41 集）を刊行したほか、以下のとおり照会等に対応した。

- ・遺跡照会 45 件
- ・試掘確認調査 4 件
- ・工事立会 18 件

<10-4-1-2200（吉田家文書解読事業費）>実績報告書 247 頁

吉田家文書データベースの資料の正確性を高めるため、解読文データの監修を行った。

- ・監修状況 3／95 冊

<10-4-1-3900（旧吉田家住宅主屋復旧事業費）>実績報告書 250 頁

駐車場整備に係る用地を購入するとともに、主屋の屋根の茅葺き、壁塗り等のほか、外構整備に着手し、主屋東側の敷地造成を行った。

また、管理棟整備のため、建築確認申請及び景観地区内における建築物の計画認定申請を行った。

- ・復旧事業地 8578.25 m<sup>2</sup>

### 【図書館関係】

<10-4-3-200（図書館管理運営事業費）>実績報告書 253 頁

令和 5 年度も引き続き、祝日開館及び開館時間を延長し、利便性の向上を図った。

また、小中学生、高校生を対象に職場体験を行い、図書教育の普及啓発に努めるとともに、小学校児童の図書館見学の受入れを行い、図書館と本への興味を引き出すことができた。

さらに、自主事業として博物館等と連携した郷土に関するイベントや一般向けに朗読劇やおはなし会、震災・防災・減災に関するイベントを行い、市や各種団体と連携しながら様々な世代に図書館を利用する機会を提供するとともに、関連本の展示やイベント中での利用によって図書の利用促進につながった。

- ・入館者数（令和 5 年度） 97,942 人
- ・入館者数（総数） 694,186 人
- ・貸出人数 29,808 人（団体含む。）

- ・貸出点数 159,366 人（団体含む。）
- ・レファレンス件数 1,019 件
- ・図書資料購入数（CD、DVD 等含む。） 2,321 点
- ・定例おはなし会参加者数 137 人（延べ）
- ・特別おはなし会参加者数 137 人（延べ）

#### 【博物館関係】

<10-4-4-200（博物館管理運営事業費）>実績報告書 254 頁

令和4年1月の開館以降、市内外から大勢の来館者があり、中心市街地におけるにぎわいの創出と併せて、交流人口の拡大に寄与した。

- ・入館者数（令和5年度） 59,308 人
- ・入館者数（総数） 89,328 人

<10-4-4-300（博物館教育普及事業費）>実績報告書 255 頁

教育普及事業のうち、自然史系事業として野鳥観察会を再開し、人文系事業として古文書講座を実施するとともに子ども向けワークショップを認定特定非営利活動法人大阪自然史センターの協力を得て実施した。

また、文化財レスキューや本市の自然・歴史・文化をテーマとした出前講座や博物館教室を開催した。

- ・教育普及事業参加者数 193 人
- ・出前講座参加者数 291 人

<10-4-4-400（特別企画展示事業費）>実績報告書 256 頁

特別企画展として、以下の展示を行った。

- ・特別公開「陸前高田の漁撈用具」
- ・世界の昆虫展 featuring 王様戦隊キングオージャー
- ・かたつむり展～魅力ある“ぐるぐる巻き”の世界～
- ・陸前高田のたからもの～矢作町の巻～

<10-4-4-600（民俗資料整理事業費）>実績報告書 256 頁

当市の自然・歴史・文化に関する資料を収集した。

- ・漁具、オシラサマ、化石標本ほか 116 点

<10-4-4-900 (市立博物館被災資料修復・保管事業費) >実績報告書 257 頁

被災した博物館資料については、被災ミュージアム再興事業補助金を活用し、次のとおり安定化処理及び安定化処理の終了した資料の抜本修復を行った。

- ・安定化処理数 24, 276 点 (累計 355, 852 点)
- ・被災紙製資料安定化処理及び修理業務 書籍類、古文書、和綴本修理
- ・被災鳥羽源藏コレクション安定化処理及び修理業務 鳥羽源藏に関する資料修理
- ・被災染織資料修理業務 高田歌舞伎等修理
- ・被災地籍図安定化処理及び修理業務 地籍図修理